

ESG経営 マテリアリティとKPI

1. 不働テトラの重要課題(マテリアリティ)

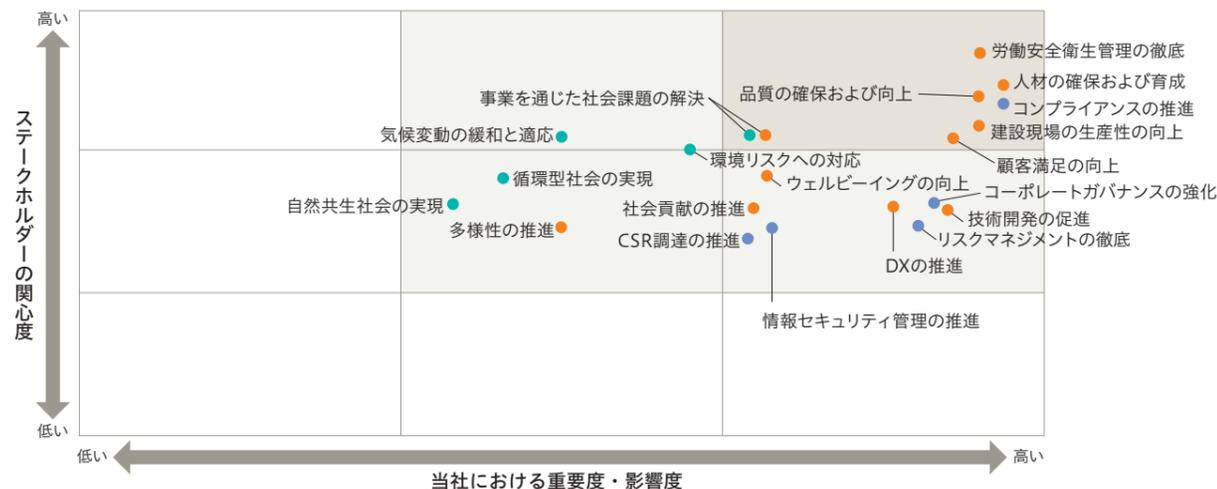
当社では、6つの重要課題を特定しています。重要課題は、課題を達成するための施策とKPIを設定し、進捗状況をチェックしています。必要に応じて、課題の見直しを行っています。



2. 重要課題(マテリアリティ)の特定プロセス

① 課題の抽出	・ 品質環境委員会で課題を抽出 世界、日本、業界の課題、SDGs、各白書、当社の事業活動、中期経営計画等を参考に、重視する課題を抽出
② 課題の重要度・影響度評価	・ 品質環境委員会委員による「重要課題(マテリアリティ)評価シート(マテリアリティ・マッピング作成シート)」での評価実施 縦軸をステークホルダーの関心度、横軸を当社における重要度・影響度とし、マッピングし、評価
③ 課題の決定	・ ②の素案に基づき、サステナビリティ委員会で事前審議のうえ、取締役会で審議し決定

3. 重要課題(マテリアリティ)の評価



マテリアリティとKPI一覧(単体)

ESG区分	当社が持続的に成長するための6つの重要課題(マテリアリティ)	課題項目	評価指標	年度目標		2024年度結果			
				2030年	2020年度比△				
E 環境	① 環境 持続可能な社会の実現	気候変動の緩和と適応	CO ₂ 排出量原単位削減率(スコープ1、2)	2030年	2020年度比△ 30%	31.3%			
			CO ₂ 排出量原単位削減率(スコープ3)	2050年	2020年度比△100%				
		循環型社会の実現	[土木]混合廃棄物排出率		0.4%	0.43%			
		自然共生社会の実現	[ブロック]NETIS掲載の要素技術「港湾構造物の生物共生効果の向上技術」の採用件数		45件/年	65件			
	② 消費者課題 安全・安心な国土づくり	事業を通じた社会課題の解決	環境リスクへの対応	重大な環境不具合件数		0件	0件		
			[土木]防災・減災関連工事の受注		4件/年	8件			
				[土木]リニューアル工事の受注		2件/年	4件		
				[土木]環境関連工事の受注		1件/年	4件		
				[地盤]環境配慮型、新工法の受注	提案と受注を対前年比増	今年度の新目標			
			[ブロック]生物共生型港湾構造物の整備における当社環境配慮製品の受注		1件/年	1件			
③ コミュニティへの参画及び開発 地域の発展・活性化への貢献	顧客満足度の向上	[土木]工事成績評定点		平均80点以上	81.5点				
		[地盤]顧客満足度高評価取得率		60%以上	78.7%				
		品質の確保および向上	重大な品質不具合件数		0件	0件			
		建設現場の生産性の向上DXの推進	生産性の向上率 ※技術者・技能者 1日(8時間)当たりの施工高		2020年度比プラス 10%以上	18.0%			
④ コミュニティへの参画及び開発 地域の発展・活性化への貢献	社会貢献の推進	技術開発の促進	特許・実用新案出願数		各年度年初に設定	19件			
		研究開発費		2024年度からの3年間で15億円	8.8億円				
S 社会	⑤ 企業統治 企業経営の健全性と効率性の向上	社会貢献の推進	社会貢献活動報告件数		11件以上/年	62件			
			④ 人権・労働慣行 あらゆる人々の活躍の推進	人材の確保および育成	工事系社員数		2026年度までに土木205人、 地盤240人	土木162人、 地盤184人	
					多様性の推進	女性管理職人数		管理職およびリーダー層の 女性の人数を現行 (2021年度末7人)の1.3倍以上	8人 1.1倍
						女性技術者採用率		女性採用者に占める技術系の割合 2024年度までに40%	60%
	男性育児休業取得率(率)		80%以上	110%					
	ウェルビーイングの向上	健康経営優良法人評価		前年度評価の維持向上	56.9(○)				
		従業員エンゲージメントスコア		前年度評価の維持向上	50.6(○)				
	⑥ 公正な事業慣行 倫理的行動の徹底	労働安全衛生管理の徹底	死亡災害件数		0件	0件			
			度数率		0.95以下	1.77			
	G ガバナンス	⑤ 企業統治 企業経営の健全性と効率性の向上	コーポレートガバナンスの強化	社外取締役の取締役会への出席状況		90%以上	100%		
社外取締役の指名報酬諮問等委員会への出席状況					90%以上	100%			
リスクマネジメントの徹底				安否確認訓練応答率		100%	98%		
企業ブランディングの強化		大規模災害対策訓練の実施		1回/年	2回				
		決算説明会の実施		1回/年	2回				
⑥ 公正な事業慣行 倫理的行動の徹底		コンプライアンスの推進	個別ミーティングの実施		20件以上	154件			
	重大なコンプライアンス違反件数			0件	1件				
	コンプライアンス研修実施回数			1回以上/年	1回				
CSR調達の推進	情報セキュリティ管理の徹底	CSR調達の推進体制の確立		2024年度 CSR調達ガイドラインの制定	ガイドライン案策定 試験調査・結果分析 (50社)				
		情報セキュリティ事故件数		0件	0件				
		情報セキュリティ研修実施回数		1回以上/年	0回				